



# みさきっ子

第31号  
喜屋武小学校学校新聞  
発行者：校長伊川治美

## 平和集会から児童の感想

### 戦争はいやだ！平和でありたい

バスガイドの千葉梨菜さんを講師に招き平和集会が6月14日（日）に行われました。「糸満市平和都市宣言」や「月桃」の歌を歌い平和な世界を全員で希求しました。それぞれの児童が「何を感じ」「何を伝えたいのか」紹介します。なお、紙面上数名の感想を記載します。



◇ みんないきしてほしいです。  
みどりのせかいのがじゅまるさん  
おとうさんやおかあさんを  
まもってくれてありがとう  
きゃんみさきで、しんだひとたち  
いきしてほしいです。  
＜えいもりかいむ（1年）＞



◇ 4才の子どもがなくて親がグーとだきしめてきがついたらいきをしていなかったところが、かわいそうでした。わたしたちは、今せんそうもないし、へいわだから、しあわせとおもいます。また、今は、たべものもあるし、みんながいるから、とってもしあわせとおもいます。また、せんそうは、いやだなとおもいました。わたしは、今しあわせだから、とってもうれしいです。  
＜志茂千紘（2年）＞



◇ ぼくが、平和しゅうかいをしてのかんそうは、今は、せんそうもないし、食べものも食べられるので、平和だなとおもいました。あと、せんそうのときは食べものが少なかったもので、人が人をころすので、もうおこらないでほしいです。ぼくができることは、ただねがうことしかないのでそれをがんばりたい。  
＜仲門紗雪（2年）＞

◇ 1944年沖縄は、せんそうがおこりました。わたしのおじいさんのお父さん、お母さんもわたしがすんでいる糸まんでなくなりました。おじいさんが子どものころ、お父さんとお母さんとはなればなれになり、一人でひししににげて行って、今も生きています。この平和がずっとつづいてほしいです。  
＜大保舞紗（3年）＞

◇ せんそうの時のこどもたちは、おかあさんとおとうさんとのたいせつな暮らしをしていなかったの、かわいそうです。ぼくたちのじだいでは、せんそうをやりたくありません。そのためには、人と人はせんそうをしてはいけないと思いました。ぜったいにせんそうをおこすこともやりたくありません。  
＜徳嶺健斗（3年）＞



◇ 今日がもしもせんそうだったら、今はどうなっていたか。ぼくだんがいっぱいおちたりして、じゅうの音もいっぱいきこえて、ししゃがいっぱいいて、まいにちのあたりまえのくらしがなくなってにげたりかくれたりしながら、まいにちをすごしていたかもしれない。でも平和があるからまい日のあたりまえのくらしがあるのかもしれない。

＜伊禮勇太（3年）＞



◇ 私は千葉さんの話を聞いて思ったことは、二つあります。一つ目は、アメリカ軍はこわいと思いました。なぜなら、せんそうで勝つために、へりや船で沖縄に来て何の罪もない人たちまでぎせいにしているからです。二つ目は、対馬丸沈没の事です。なぜなら、8月22日の夜10時11分ごろに、アメリカの船ゴーフインゴーに対馬丸はぼくだん落とされて、800人以上の子ども、お年よりなどの命が失われたからです。小さなけんかから、せんそうへとつながっていくのです。

だから、私たち一人一人が命を大切にすることが、せんそうは起こさないことにつながると思います。

＜波平葉月（4年）＞



◇ 私は千葉さんの話を聞いて、せんそうは二度と起こってほしくないと思いました。理由は、せんそうが起こると、家族と離れたり、大けがをしたり、殺されたり、眠れないからです。また、食べる物が無いし、みんなと遊んだり、勉強する事ができないからです。だからせんそうは、おこってほしくないと思いました。私たち、一人一人がやさしい気持ちを持って、せんそうをおこさせないようにしたいです。  
＜新田海空（4年）＞

◇ 今日2・3校時にバスガイドの3人の方々が来てくれて戦争について話をしてくれました。それで分かったことはこわいものと知りました。1945年3月～6月に戦争が起こりました。千葉梨菜さんが戦争のことをたくさん教えてくれました。とっても戦争のことが分かったので、平和のままがいいなあと思いました。そして、平和都市宣言をおぼえていたい。70年前の戦争が起こらないようにみんなで協力していきたいです。平和集会はとても良かったです。  
＜宮城遥菜（5年）＞



◇ 今日、平和集会がありました。そして、分かったことが、二つありました。一つ目が、どうくつのなが暗くてとてもこわかったそうです。そして赤ちゃん泣いたら、泣き止ませろとおこる人がいたというのを聞いてこわいなと思いました。二つ目は、死にたくない人も死なないといけない時代であったんだな～と思いました。この二つの理由でせんそうがないほうがいいなと思いました。

＜新里察得（5年）＞

◇ぼくは、平和について思うことは、みんなが仲良くすることです。なぜなら、昔は、戦争がいっぱいあって、人々の笑顔を奪っていたからです。

それに、小さな事から戦争は、生まれてきたからです。

ぼくは、平和にするために友達とはけんかせず、けんかをしたらちゃんと謝り教え合うなど、人のことをちゃんと考えて行動するようにしたいです。それと、あいさつをすると、人の気持ちは良くなり、逆に戦争が起きにくくなります。ぼくは、そう言うことをやっていくようにがんばりたいです。そして、世界は、いつまでも戦争が起きず、平和であってほしいです。

<志茂 佑 (6年)>

◇私は今日のお話で、戦争がどんなに辛かったかを知ることができました。私は戦争を体験していないので、今日のお話で「平和っていいことなんだ」と実感しました。

梨菜さんのお話しは、おばあちゃんに扮してお話をしていたので、聞きやすかったです。

私は、生きてくても生けない人たちがいたなんて、初めて知りました。私は、大人が起こした戦争のために子供や老人まで命を失うことは悪いことだと思います。

私はこれから自分ができることからやりたいと思います。ハロゲン力をするのではなく考えてほしい。

二つ目は、言葉づかいです。友達が傷つく言葉は言わないようにしたいです。この二つのことを守って平和が続いてほしいです。

<波平双葉 (6年)>

### 離島体験感想

### 水納島に行ってきました



6月10日水納島に5年生は行ってきました。特に印象に残ったことをまとめてみました。

<徳嶺にいな> 海がとてもきれいでにごっていなかった。ジャガイモの皮の色が本島と違って赤っぽい色だった。肉も軟らかくて美味しかった。とても楽しかった。

<久米健誠> 水納島の人たちは優しく親切であった。海は、青くて透明できれいだったのでもう一度行ってみたいです。

<宮城遥菜> 島の海岸を一周歩いて海がきれいでした。水納小・中学校の交流会で、喜屋武小の紹介やエイサー、ハーリの紹介をしました。サンゴでふうりんを作っていい音になったのでうれしかったです。

<仲間春翔> 海を探検するとゴミや骨を発見しました。ビンやペットボトルは中国から流れてきていることが分かりました。心に残ったことは、ふうりんづくりを湧川さんに教えてもらいきれいな音が出たことです。

<野原未希> いろいろ水納島のことを知り、友達3名できたことが良かったです。さんごでふうりんがつかれるので家でも作ってみたいです。

<新里察得> 海で泳いだりたくさん魚を見たことです。自然を大切にしたい気持ちになりました。

<徳嶺颯希> ビーチで泳ぎいろいろな魚やでっかいハゼを見たり、ふうりん作りをしたことです。分かれる時のテープは寂しかったです。

<仲西李羽> サンゴの風りん作りは、自分の好みの色が選べてとても満足の風りん作りができました。海も青くて魚がすぐ近くにいてすごかったです。大きなバッタもいました。

### 虫歯0表彰

### 歯の衛生月間で31人朝会で表彰

歯の衛生月間に因み虫歯0 児童表彰が6月17日(水)の保健朝会でありました。今年度の虫歯0の児童は9名、すでに治療了は22名でした。おめでとうございます。<むし歯0の児童表彰>

#### <1年生>

とくむら やすなり  
おおむら そら  
やましろ りんか  
たいら れもん

#### <6年生>

北谷 朋輝  
島元 浩志  
志茂 恋桜  
波平 双葉



#### <2年生>

仲門 さゆき

#### 治療完了児童表彰



#### <1年生>

なみひら えいじ

#### <2年生>

宮城 ゆりな

#### <3年生>

上原 佳月 玉那覇 玲  
山城 博誠 新里 友唯  
宮西 来実

#### <4年生>

玉那覇 翼 伊禮 心音  
仲門花優音 波平葉月

#### <5年生>

久米 健誠 新里 察得  
野原 未希 宮城 遥菜

#### <6年生>

志茂 佑 玉井 俊輔  
仲西 史也 南 右京  
宮西 勇璃 新垣 滯  
仲門 音音



### PTA作業 ありがとう

先日(6月28日)のPTA親子作業お疲れ様でした。57名の保護者の皆様が参加し、学校全体が綺麗になりました。ありがとうございました。

### 7月 今月の予定

日	曜	主な行事
3	金	研究授業(6年生) 赤嶺秀幸教諭
14	火	地域教育懇談会
17	金	1学期終業式
21	火	補習指導午前中 (~24日)
22	水	個人面談 (~23日)
26	日	みさきっ子フェスタ

夏休み計画を立てよう!